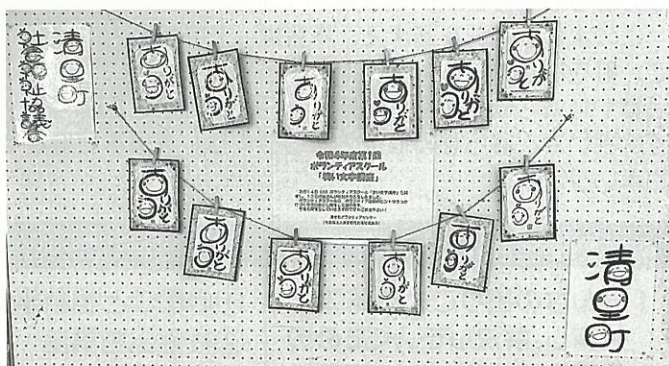
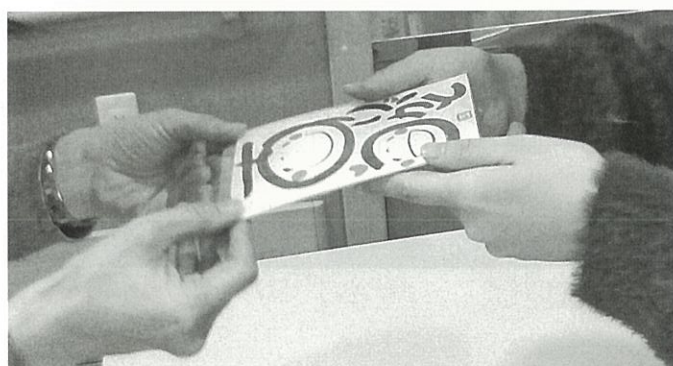


第1回ボランティアスクールを開催しました。 笑顔の循環 「笑い文字講座」



令和5年3月14日(火)保健センターにて、ボランティアスクール「笑い文字講座」を開催しました。
一般社団法人笑い文字普及協会上級講師 鴻巣知香子様を講師でお迎えし、当日は12名の方が参加されました。

最初は固い表情だった方々も講座を受けるにつれ、文字もまあるく、表情も自然と笑顔になり、最後はみなさん出来上がったポストカードを見せ合いながら「かわいい」「素敵だね」と笑顔でお話しされていました。

今後は受講された皆さんと一緒に作品の作成をする「集まる場」や、出来た作品を各団体等を通じ皆さんにお届けできるよう企画をします。

当日皆さんが作成した「笑い文字」は3月20日からまちかどギャラリーで展示され、現在は社会福祉協議会でも展示しております。

主 内 容

- P2～P3 令和5年度 清里町社会福祉協議会事業計画
- P4 共同募金委員会令和4年度実績報告・令和4年度地域権利擁護事業関係者向け研修会
- P5 社協ほっと通信・ボランティアステップアップ
- P6 ご寄付ありがとうございました・地域包括支援センター移管のお知らせ

編集・発行 社会福祉法人 清里町社会福祉協議会 清里町羽衣町35番地35 TEL 22-4840 FAX 26-7583

この社協だよりは、赤い羽根共同募金・歳末たすけあい募金の配分を受けて発行しています。



清里町社会福祉協議会ホームページのQRコードができました。ホームページでは、清里町社会福祉協議会からのお知らせや事業の概要を紹介しております。皆さんお気軽にアクセスして下さい。

だれもが住み慣れた地域で、 安心していきいきと暮らせる福祉のまちづくり

■基本理念■

清里町社会福祉協議会は、地域福祉推進の中核機関として、福祉団体、ボランティア等幅広い関係者との連携・協働により、高い公共性と共に民間団体としての自主性、創造性を発揮しながら、「だれもが住み慣れた地域で、安心していきいきと暮らせる福祉のまちづくり」に取り組み、豊かで、住みよい福祉社会の実現を目指します。

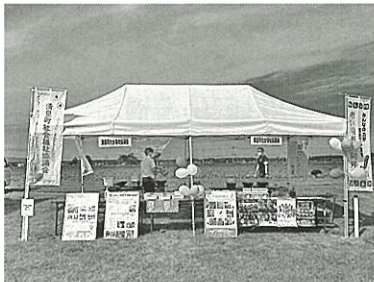
■基本方針■

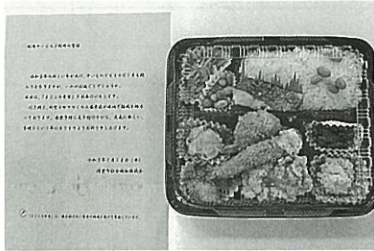
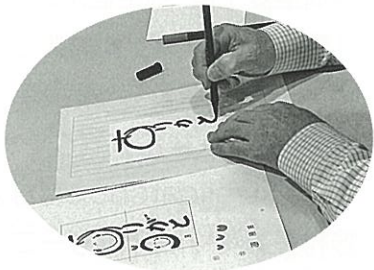
近年の社会福祉をめぐる状況は、高齢化や人口減少が進み、地域・家庭・職場等で人々の生活領域における支え合いの基盤が弱まりつつあります。暮らしにおける人と人とのつながりが弱まる中、これを再構築することで、人生における様々な困難に直面した場合でも、誰もが役割を持ち、お互いが配慮し存在を認め合い、そして時に支え合うことで、孤立せずにその人らしい生活を送ることができるような社会としていくことが求められています。

さらに、対象者別・機能別に整備された公的支援についても、昨今、様々な分野の課題が絡み合い複雑化するケースや、個人や世帯単位で複数分野の課題を抱え、複合的な支援を必要とするといった状況がみられ、対応が困難なケースが浮き彫りとなっています。

今後、地域支え合いの再編を目指すには、制度・分野ごとの「縦割り」や「支え手」「受け手」という関係を超えて、地域住民や地域の多様な主体が参画し、人と人、人と資源が世代や分野を超え、そしてつながり、町民一人ひとりの暮らしと生きがいを目指す「地域共生社会」の創設が重要となっています。

このような状況を踏まえ、本会は「公共性」と「民間性」を合わせもつ「地域福祉を推進する中核的な組織」として、町をはじめ関係機関、地域、各種団体等との密接な連携を図りながら様々な福祉課題に向き合い、ボランティア活動や地域活動の活性化を推進し、町民の皆さんの社会参加と基本理念である「だれもが住み慣れた地域で、安心していきいきと暮らせる福祉のまちづくり」を基本目標とする「第5期地域福祉実践計画」に基づき、各種事業を進めてまいります。

基 本 計 画	主 な 事 業 計 画
I みんなの困りごとを見つけ、共有し、解決していくための仕組みづくり 地域や町民の福祉課題や要望を把握し、町民や関係機関と課題や情報を共有し、連携により解決に向けた仕組みづくりを目指します。	①心配ごと相談事業 ②社協出前講座 ③訪問サービス事業(高齢者・障がい者等) ④小地域ネットワーク事業 ⑤ひとり暮らし高齢者等声かけ慰問事業 ⑥まごころ弁当配布事業 ⑦まんまるカフェ(拡充事業) ⑧多様な地域課題の把握 ⑨地域行事への参加(拡充事業) ⑩災害時(緊急時)の安否確認事業 ⑪災害ボランティアセンター運営事業 
II みんなが抱える福祉課題を受け止め、解決していくための体制づくり 地域で生活する町民の福祉課題や要望に対して、様々な福祉サービスの活用により総合的な支援体制の構築を目指します。	①日常生活自立支援事業 ②法人後見事業(成年後見) ③生活福祉資金貸付事業 ④民生金庫貸付事業 ⑤低所得支援事業 ⑥安心・預かりサービス事業(拡充事業) ⑦高齢者の支援事業 ⑧外出支援事業 ⑨在宅介護者リフレッシュ事業 ⑩御用聞きサポート事業(新規事業) ⑪児童・母子等の支援事業 

基 本 計 画	主 な 事 業 計 画
II みんなが抱える福祉課題を受け止め、解決していくための体制づくり 地域で生活する町民の福祉課題や要望に対して、様々な福祉サービスの活用により総合的な支援体制の構築を目指します。	⑫ノーマライゼーション普及事業 ⑬障がい者等就労支援事業 ⑭心身障がい者等の支援事業 ⑮クリスマスプレゼント贈呈事業 ⑯配食サービス事業 ⑰介護用品支給事業 ⑱送迎介護サービス事業 ⑲各種見舞金等の贈呈 ⑳福祉用具貸付事業 ㉑福祉車両貸出事業 ㉒訪問介護サービス事業 ㉓居宅介護支援事業 ㉔介護老人保健施設きよさとの運営 ㉕ケアハウスきよさとの運営  ©2022「はげますからよろしくお願いします。～おかえりお母さん～」制作委員会 
III みんなで地域の課題を、解決していくための担い手(人)づくり 地域に根差した担い手の養成や育成を主眼に置き、子どもから高齢者まで誰もが取り組む地域福祉の推進を目指します。	①ノーマライゼーション普及事業(再掲) ②ボランティアセンターの運営 ③ボランティア情報誌の発行 ④ボランティアスクールの開催(拡充事業) ⑤ボランティアミニサロンの実施 ⑥ボランティア指定校 ⑦斜里郡3町ボランティアの集い ⑧災害ボランティア模擬体験 ⑨収集ボランティア事業 ⑩ボランティアセンター運営委員会の開催 ⑪自治会ボランティア団体への助成事業 ⑫ボランティア活動保険の加入 ⑬行事用レクリエーション用品貸出サービス事業 ⑭福祉教育教材の貸出事業 ⑮イベント用資機材貸出事業(新規事業) ⑯ばくりっこマルシェ(新規事業) ⑰家族のための介護教室(新規事業)  
IV みんなの課題に柔軟に対応し、解決していくための組織づくり 福祉のまちづくりを確実に実行するため、清里町社会福祉協議会の財源確保や組織体制の強化、健全経営を目指します。	①地域福祉実践計画策定事業 ②社協だよりの発行 ③ホームページの開設 ④清里町共同募金委員会との連携 ⑤清里町社会福祉協議会会費 ⑥供花ポスターの作成・普及 ⑦新盆参り事業 ⑧個人情報保護の徹底 ⑨社協総合賠償保険の加入 ⑩職員の資質向上 ⑪役員等研修の実施 ⑫評議員会・理事会の強化 ⑬行政との連携と協働の強化

皆様からのあたたかい募金ありがとうございました ～清里町共同募金委員会令和4年度実績報告～

●赤い羽根共同募金●

区 分	件 数(件)	金 額(円)
一 般	1,015	564,100
法 人	81	394,000
特 別	95	176,700
学 校	1	10,505
職 域	128	249,000
イベント募金	2	19,712
そ の 他	32	93,780
合 計	1,354	1,507,797



●歳末たすけあい募金●

区 分	件 数(件)	金 額(円)
一 般	1,220	618,181
そ の 他	2	2,500
合 計	1,222	620,681

赤い羽根共同募金



ご協力をいただいた皆様(敬称略) 81事業所(1事業所匿名)

網走信用金庫清里支店・(株)石井組・糸川自工・岩佐商店・(有)上本商店・(有)ウェルネスイシイ・漆原木製アルミ建具製作所・(有)太田スポーツ・大野理容院・(有)片山電気商会清里支店・(有)カネハチ樫村設備工業・(株)清建工業・きよさとクリニック・(有)清里自動車工業・清里町農業協同組合・清里農機(株)・(有)清里ハイヤー・(株)清里麦工房・釧路信用組合清里支店・(有)クリーンサービス・(有)興測設計事務所・(有)興電舎・酒菜屋大田・札鶴ベニヤ(株)林材事業部・三宝工芸社・塩澤新聞店・(株)しげた・(有)篠田写真館・しのだファーム(株)・照玄寺・(有)しんこう・真言寺・真宗寺・新丸玉印刷合同会社清里支店・須田ふとん店・須田木工・セブンイレブン清里羽衣店・総合衣料タナカ・(有)たけはた造花店・(有)田中商事・田中スポーツ・テイクアウトキッチンコリン・Delicarshopたなか・TOKO-TOKOCafé・(株)長屋工業清里支店・(有)新輪工業・新輪農機・野村興業(株)・ハートクリーニング・Barber山崎・橋本理容院・(有)畠山水道・(有)パパスさつる・ハヤカワデンキ・(株)原田自動車工業・毘和吉・平岡農機・二杉板金工業所・古屋自動車工業・HAIR SALON B.P・ヘアサロン春江・法友寺・北陽物産(株)・ポテトきよ里薬局・ホテル清さと・前橋理容院・丸北北栄商事(株)・まるぜん総合歯科・(株)三上建設・みどりマートオオタ・(株)南風ファーム・宮武理容店・民宿・食事富士・めぐみ美容室・メナード化粧品清里代行店・(有)森崎総合燃料・(有)リカーショップ湯浅・龍川寺・れい美容室・若松文具店

※寄付納入の際に、本年度1,000円以上の特別募金・法人募金・職域募金を納入していただいた方のお名前を社協だよりに掲載させていただき旨周知させていただきましたが、諸事情により事業所のみ掲載させていただきます。ご了承下さい。

令和4年度地域権利擁護事業関係者向け研修会を実施しました。

令和5年3月3日(金)清里町生涯学習総合センターにて、医療・福祉の専門職や金融・行政機関の皆様を対象に、成年後見制度の基礎的な理解と有効的な制度の活用を目的として、地域権利擁護普及事業関係者向け研修会を開催し、36名の方が参加されました。

釧路家庭裁判所網走支部 大沢成日皇主任書記官を講師にお迎えし、成年後見制度基礎的知識と、申立てから審判までの流れについてご講演いただきました。

講演終了後、質疑応答の時間を設け、皆さんが日々の業務の中で悩まれていることなどにもご回答いただきました。

今後は町民の皆様にも成年後見制度を知ってもらえるような講演会や研修会の実施も行なってまいります。

また、3月29日(水)には、令和4年度清里町成年後見制度運営協議会・清里町社会福祉協議会合同会議が開催され委員の委嘱が行われました。



ボランティア ステップ up



在宅介護者のつどいを開催しました

2月22日(水)きよさと情報交流施設きよ～るにて、在宅介護者のつどいが開催され16名の皆さんが参加されました。

在宅介護者のつどいは在宅で介護されている方が介護講習や交流会等を実施し、介護者の心身のリフレッシュを図ることを目的としています。

今回は、地域包括支援センターのオレンジカフェと同時開催され、ギター演奏に合わせてみんなで歌う「歌声広場」やおいしいケーキを食べながら談笑されていました。

参加者からは、色々な悩みを聞くことができて共感することができた。またぜひ開催してほしいとの声が聞かれました。



第7回まんまるカフェOPEN!!～膝をつけあわせた交流を～

3月16日(木)町民活動施設にて、札弦地区のみなさんを対象に、第2回まんまるカフェを開催し、9名の皆さんが参加されました。

体操で体をほぐした後は、おいしい飲み物でひと休み。レクリエーションでは、チーム対抗戦のボーリングで得点を競い合いました。

まんまるカフェは令和4年度より地域の皆さんが膝を付け合わせながら交流ができ、日々の困りごと等を気軽に相談できる場として開催し、7回延べ50名の皆さんが参加されました。

次はみなさんの地域にもお邪魔するかも…!?



総合的な学習の時間

2月7日(火)・9日(木)清里小学校5年生の「総合的な学習の時間」において、高齢者疑似体験・車椅子体験を実施しました。

高齢者体験では、歩行体験・階段昇降やお箸を使ったり、ペットボトルからコップに水をそそぐ体験を行いました。

また、車椅子体験では、基本的な車椅子の操作方法を学び、実際に水飲み場まで行き水が飲めるか、押戸や引き戸や押戸を車椅子に乗ったまま体験してもらい介助する側・介助される側を体験し、高齢者の大変さや介助する際には周りの情報を優しく伝えてあげたら良いと感じたと感想を聞くことができました。



ご入学おめでとうございます

清里小学校に入学される皆さんへ、手作りの交通安全祈願マスコットを学校を通じて贈呈させていただきました。

交通安全祈願マスコットは、昭和61年よりボランティアたんぼぼの皆さんにより「希望に胸を膨らませて、元気で学校に通ってほしい。」との思いを込め作ってくださっていましたが、会の解散に伴い、現在は個人ボランティアの伊藤俊子さんが令和元年より作ってくださっています。

新一年生の皆さんご入学おめでとうございます。

これから6年間楽しんでください。



ご寄付ありがとうございます

皆様の心温まる善意は、地域福祉のために大切に活用させていただきます。

(令和4年12月14日～令和5年4月17日)

社会福祉協議会 介護老人保健施設きよさと ケアハウスきよさと

【寄付金】

◎親族の死去に際して

- ・小 泉 幸 雄 様 (上斜里南)
- ・岩 佐 恵 子 様 (羽衣町第1)
- ・佐 藤 和 夫 様 (羽衣町第1)
- ・荒 木 譲 様 (羽衣町第1)
- ・太 田 幸 子 様 (羽衣町第3)
- ・中 家 清 子 様 (水元町第2)
- ・大 橋 伸 行 様 (水元町第2)
- ・北 川 サダ子 様 (新町)
- ・吉 田 幸 典 様 (下江鳶)
- ・吉 田 勝 典 様 (向陽北)
- ・安 藤 イ ト 様 (向陽東)
- ・根 本 敏 之 様 (神威第1)
- ・谷 澤 昌 浩 様 (神威南)
- ・大 谷 晴 一 様 (札弦町第2)

- ・興 水 薫 様 (札弦町第3)
- ・君 島 ミヤ子 様 (緑町)
- ・大 橋 愛 子 様 (緑町)
- ・藤 原 梅 子 様 (斜里町)
- ・大 西 哲 夫 様 (小清水町)

【寄贈品】

- ・美 馬 廣 子 様 (向陽北)
- ・梅 村 都美子 様 (羽衣町第1)
- ・岩 佐 恵 子 様 (羽衣町第1)
- ・荒 木 譲 様 (羽衣町第1)
- ・谷 澤 昌 浩 様 (神威南)
- ・興 水 薫 様 (札弦町第3)
- ・羽田野 肇 様 (小清水町)
- ・清里町商工会女性部 様

地域包括支援センター 業務移管のお知らせ

平成24年度より清里町から受託事業として地域包括支援センター事業を、11年間にわたり、清里町社会福祉協議会が運営を担ってまいりましたが、令和5年4月1日より町の直営化による組織力の強化を図るため、清里町へ移管されることとなりました。

つきましては、下記のとおり事務所等の移動がでございます。

住 所: 清里町羽衣町35番地35
保健センター内
(福祉介護グループ隣)
電 話: 0152-25-2943
F A X: 0152-25-2137

日常生活自立支援事業を 実施しています

清里町社会福祉協議会では、日常生活自立支援事業を実施しています。

ご本人との契約に基づき、認知症のお年寄りや知的障がい、精神障がい等により、日常生活を送るうえで支障がある方が、住み慣れた地域で安心して生活し続けるため、福祉サービスの利用援助や日常的な金銭管理等の援助を行い、在宅での自立した生活をお手伝いします。

- ①福祉サービス利用援助…サービスについての情報提供や利用手続き支援
- ②金銭管理サービス…公共料金等の支払いや預金を金融機関で払い戻す等日常生活費管理支援
- ③書類等の預かりサービス…年金証書、定期預貯金通帳等なくしては困る大切な書類の預かり